

第 42 回 役 員 会 議 事 要 録

日 時	平成 18 年 1 月 11 日 (水) 14:00 ~
場 所	会議室 (事務局棟 5 階)
出 席 者	相良学長、川口総務担当理事、松永教育担当理事、尾崎研究担当理事、倉本医療担当理事、中島地域 (社会) 連携担当理事
オブザーバー	西森監事、寺田監事
陪 席 者	企画部長、財務部長、研究協力部長、学務部長、医学部・病院事務部長、総務企画課長、財務課長、学務課長、秘書課長
配付資料	
資料 1	当面検討すべき課題について (四国 TLO)
2	平成 17 年度高知大学研究顕彰制度「大学院生研究奨励賞・若手教員研究優秀賞」の選考結果について
3	平成 17 年度外部資金受入状況 (10 月 ~ 12 月) 及び平成 17 年度第 1 ~ 第 3 四半期 財団等研究助成に応募したものの採択状況外
4	イメージキャラクターの制定について
追加資料	新聞 (地方大学の生き残り戦略) 外

議事に先立ち、第 41 回役員会議事要録の確認が行われ、承認された。

議事

〔審議事項〕

1. 四国 TLO について

学長から、(株)テクノネットワーク四国(以下「四国 TLO」という。)の設立以来の、四国内国立大学との連携の経緯等について報告の後、資料 1 に基づき、平成 18 年度以降の四国 TLO との連携における検討すべき課題、並びに、四国 TLO 運営経費の分担について説明が行われた。

審議の結果、運営経費の分担については、各大学教員が保有する株式の移行方法、移行時期等の具体化、並びに、各大学への分室及び人員配置の実現を前提条件として、引き続き交渉していくことが確認された。

〔報告事項〕

1. 平成 17 年度高知大学研究顕彰制度「大学院生研究奨励賞・若手教員研究優秀賞」の選考結果について

尾崎理事から、資料 2 に基づき、平成 17 年度研究顕彰制度に基づく、大学院生研究奨励賞及び若手教員研究優秀賞への応募状況、選考委員会での審査状況及び受賞者について報告が行われた。

なお、学長から、大学院生研究奨励賞の受賞者が、最終学年に在籍する者であることから、贈呈する研究奨励費(助成金)に執行残額が生じた場合の取扱いについて十分周知するよう

要請を行うとともに、要項にその旨を記載することとされた。

2．平成17年度第3四半期外部資金受入状況及び研究助成応募・採択状況について

尾崎理事から、資料3に基づき、第3四半期における外部資金の受入状況、並びに研究助成応募・採択状況について報告が行われた。

3．高知イメージキャラクター募集について

企画部長から、資料4に基づき、高知大学イメージキャラクターの制定趣旨及び募集要項について説明が行われた。質疑応答の後、学長から、既に商標登録している校章（ロゴマーク）の普及方策等の検討と併せて、イメージキャラクターについて再度検討するよう要請が行われた。

4．その他

(1) 話題提供（地方大学の勝ち残り戦略）について

学長から、追加資料に基づき、他の地方大学における勝ち残り戦略としての様々な取組について紹介が行われた。

(2) 教育学部学生への支援について

学長から、本学教育学部学生への支援に関し、全国的な反響の広がりが出てきたことから、病院長と共に、支援する会（代表者）とマスコミの取材等に対する今後の対応等について話し合いを行う旨の報告が行われた。

以 上